

令和 6 年 12 月 13 日

指定管理者の指定について（練馬区立石神井図書館）

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立石神井図書館の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

東京都文京区大塚三丁目1番1号  
株式会社 図書館流通センター  
代表取締役 谷 一文子

3 指定の期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

令和6年4月18日	第1回指定管理者選定小委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、選定の対象とする団体、団体を特定する理由、評価項目・評価基準、指定の期間の審議) (モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価)
5月22日	令和6年度第1回指定管理者選定委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、選定の対象とする団体、団体を特定する理由、評価項目・評価基準、指定の期間の審議結果の報告) (モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価) (現在の指定管理者を次期の指定管理者の選定対象団体として特定)
7月3日	第2回指定管理者選定小委員会

	(企画提案書作成要項の審議)
7月11日	企画提案書作成要項配付・説明(団体を特定して実施)
8月6日	申請書類受付(経営状況に関する部分) 経営診断委託
8月13日	申請書類受付(事業計画に関する部分)
8月23日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施) (申請団体の評価、採点)
10月30日	令和6年度第2回指定管理者選定委員会 (申請団体の審査、指定管理者候補の決定)
12月13日	令和7年第四回練馬区議会定例会 (指定管理者指定議案議決)

## 5 選定の理由

選定に当たっては、申請団体の企画提案書、プレゼンテーションの内容、経営診断結果その他提出書類等をもとに評価した結果、これまでの施設運営で培ったノウハウを生かした安定的な施設運営が期待できること、また、地域資源を生かした魅力的な事業を発展させ、地域に根差した図書館運営が期待できる等の理由により、株式会社図書館流通センターが練馬区立石神井図書館を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容(主な提案の内容、評価した点等)はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

### 【団体審査】

#### (1) 安定性・継続性

利益を上げる力および事業効率性については平均的であり、資金力と経営の安全性が高い。また、借入金の返済能力は優れており、安定した経営が可能である。

#### (2) 当該施設の運営実績

開館50周年を記念し、開館当時を振り返る写真展示や石神井地域の歩みを振り返る歴史講座などを実施し、図書館をPRする取組を行っている。また、利用者アンケート

トの総合満足度は、4年間の平均で91.1パーセントの評価を得ている。

個人情報保護、情報セキュリティおよび情報公開に関する規程を整備し、適正に運用している。

労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定めて適正に運用している。また、インフルエンザ予防接種の全額補助等、労働安全衛生に配慮した取組などにより、働きやすい職場環境を整備している。

利用者等への対応では、積極的な挨拶や館内ミーティング等での情報共有を行うことにより、苦情の未然防止に取り組んでいる。また、苦情等の対応に当たり、本社に危機管理部門を設置し、石神井図書館の館長・館長代理との連携協力体制を整備している。

#### 【提案審査】

#### (3) 施設運営体制

これからの図書館構想の理念「世界につながる彩り豊かな知の情報拠点」と4つのコンセプトに沿った事業として、電子図書館の体験会や近隣施設への出張おはなし会など、新規の取組や事業の充実を図る提案があり、評価できる。

石神井図書館地域の「自然」「歴史」「文化」を活用した事業として、練馬区立石神井公園ふるさと文化館との連携事業などの提案があり、多様な情報や人が交わり、人と人との出会いの場となる地域に根差した図書館運営が期待でき、評価できる。

意見箱の設置や利用者アンケートの実施等に加え、来館者への積極的なコミュニケーションにより利用者ニーズを把握し、図書館運営に反映させていく提案があり、評価できる。

スタッフに対する教育・研修体制について、研修専門部署を設け、それぞれがステップアップしながら業務を遂行できるよう、入社時から段階を踏んで研修を受講できる体制を整備しており、評価できる。

#### (4) 運営経験を生かした取組

おすすめブックリスト、展示場所を示した館内マップのそれぞれを配布する提案や、生活に役立つ資料を図書館で探すためのリーフレットに、「医療・健康」および「防災」のテーマを追加し、リーフレットを使用した案内を充実する提案がある。また、小学校に出向く出張図書館見学会において、これまでの運営経験を生かした図書館のバックヤードを紹介する等の動画を積極的に活用し、学校側の負担軽減も図りながら、よ

り効率的・効果的に図書館の魅力を伝える提案があり、評価できる。

(5) 施設の維持管理・安全性への配慮

スタッフによる日々の目視点検に加え、設備保守・点検委託業者と施設の不具合やメンテナンス等に関する協議を定期的に行うなど、施設の安全性への配慮に継続して取り組む提案がある。また、事業者の実績や経験に基づき、独自に策定した危機管理マニュアルを活用する提案があり、利用者およびスタッフの安全確保が期待できる。

(6) 効率的な管理運営

館長を中心に、情報共有や業務指示を明確にする組織体制を確立するとともに、スタッフが様々な業務に対応できるよう育成し、個人の能力に依存せず、横断的な業務分担や柔軟なシフト編成を行う提案があり、効率的な管理運営が期待できる。

(7) 施設特性に応じた評価項目

石神井公園の自然や生き物、歴史に関する事業や石神井地域にゆかりがある作家に関する事業などを継続する提案や、「こどもちいきコーナー(児童向けの地域資料展示)」を充実させる提案があり、評価できる。さらに、みどりのまちづくりセンターと連携した講座や図書館来館者が参加した図書館周辺マップの作成など、石神井地域の特色や魅力を再発見し、地域の課題解決にもつながる新たな提案があり、評価できる。

(8) 地域への貢献

積極的な区民の採用、業務の再委託・施設修繕や消耗品購入時の区内事業者の積極的な活用、地域団体・関係機関・ボランティア等との定期的な意見交換会による協働・連携の強化などに取り組む提案がある。

いずれの提案も、区の求める基準を満たしている。

## 指定管理者（株式会社図書館流通センター）選定の審査結果（練馬区立石神井図書館）

	評価項目	評価基準	配点	得点
団体 審査	1 安定性・継続性	(1) 利益を上げる力の有無 (2) 事業効率の状況 (3) 資金力の有無 (4) 借入金の返済能力の有無 (5) 経営の安全性	5点	4点
	2 当該施設の 運営実績	(1) 当該施設の状況および施設での取組内容・取組の成果 (2) 利用者等への対応	15点	9点
提案 審査	3 施設運営体制	(1) 施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考え方 (2) 現在のサービス水準の維持および向上のための提案 (3) 利用者ニーズの把握とニーズを反映させるための取組 (4) 職員に対する教育、研修体制	50点	40点
	4 運営経験を 生かした取組	(1) 当該施設の指定管理者として培ったノウハウを生かした今後の取組	40点	32点
	5 施設の維持 管理・安全性 への配慮	(1) 日常的な点検体制 (2) 災害その他緊急時の危機管理体制 (3) 管理上の不具合や問題の区への報告体制	20点	16点
	6 効率的な 管理運営	(1) 効率的な人員配置 (2) 再委託の範囲の妥当性 (3) 事業計画と収支計画の妥当性 (4) その他効率的・効果的な施設運営に係る提案 (5) 提案金額の妥当性	20点	16点
	7 施設特性に 応じた 評価項目	(1) 館、地域や利用者の特性に応じた事業の提案 (2) 図書館事業の利用促進につながる提案 (3) 図書館資料の管理に関する提案	20点	16点
	8 地域への 貢献	(1) 区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） (2) 再委託における区内事業者の活用・物品の区内事業者からの調達 (3) 地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携の推進	30点	18点
合 計			200点	151点